

O-productは、フォーカスロックがついています。画面のぼじにある被写体にもピントを合わせることができます。ステレオ機能です。

O-productは、ストロボが低輝度自動発光します。カンタンに言うと、被写体が暗い時にはストロボが自動的に光る、ということです。そして、光電時間はたったの約1.5秒。シャッターチャンスを見逃しません。

O-productは、アップに音量あります。80mmまで近づいて撮影しても、被写体が泣いたりしません。

O-productは、自然セルフタイマーがついています。

O-productは、フィルム速度が自動でセットされます。

O-productは、フィルムセッキも全自動です。フィルムを巻いてテープをしめるだけで自動的に1枚目まで巻き上げて、シャッターを押したあと巻き上げ。撮影が終わってからの巻き戻しも、全自動です。

時代の先駆者です。O-product

もちろん、優秀な商品がいいに決まっています。性能向上のための努力は、次を下さらないものです。しかし、もう少し機械的な運転だけでは、モノを正しく評価できなくなってしまった、とも感じるのです。オーディオは必ずしも、自動車は必ず流線形、これ、そんな常識をやろうやろうわりにして、「人間らしさ」を考えていってはいけないでしょう。私たちは、新しい時代は人間の時代だと思っています。優れた機能の上に、人間らしさ、人間にどうしての気持ちよさも重ね備えた、そんな商品が主流になっていくと思います。O-productは最新機能を搭載しつつ、機能主義・人間主義への目標をめぐす新時代の商品なのです。

O-product

機能の人間性です。O-product

どこかで見たような、これからどこかで見ようかな、私たちは、O-productのデザインに物語を求めました。ずつと肌感のあるアルミダイキャストの手元人は、O-productの良さに、ひとつひとつ働きかけていくことと思います。O-productは、「気分」という属性を備えているのです。やさしい属性です。O-product

O-productの機能は、「高性能・しかもカンタン」を掲めています。オリンパスの持つ全自動コンパクト技術が、最大限に生かされています。「デザインがいいから、性能は大きしたことないだろう」という一般的な思い込みは、通用しません。

O-productは、シャッターを押しさえすれば、基本的に全てOK。オートフォーカスで、ピンholeも生まれほとんど機能が自動です。見た目に似合わず、女性や子供にもやさしいカメラなのです。



O-productをつくりました。世界で20,000台、限定発売します。